



Title	第4回ワークショップ「近代東アジア土地調査事業研究」趣旨説明／参加者名簿／プログラム
Author(s)	
Citation	近代東アジア土地調査事業研究ニュースレター. 2014, 5, p. 1-2
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/60282
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

第4回ワークショップ「近代東アジア土地調査事業研究」

Workshop on Comparative Study of Cadastral Survey
in Modern East Asia

2013年12月14日～15日、大阪大学において第4回ワークショップ「近代東アジア土地調査事業研究」が開催された。このワークショップは科研課題「中国における土地領有の慣習的構造と土地制度近代化の試み」（基盤研究A、2011～2014年度）の一環として科研代表者である片山剛教授の主催で行われた。今回は、コメンテーターとして梶谷懐氏、加藤雄三氏、栗原純氏、田島俊雄氏を招き、また特別レポートでは、佐藤廉也氏、鳴海邦匡氏にも加わっていただいた。

2008年11月以来、5年ぶりに行われた本ワークショップは、前科研（「1930年代広東省土地調査冊の整理・分析と活用」（基盤研究A、2005～2008年度））からの流れを汲むものであり、中国近現代における土地調査や農地開発について、活発な議論が交わされた。

1. 参加者名簿

- 荒武 達朗（徳島大学総合科学学部准教授 中国近現代史）
稻田 清一（甲南大学文学部教授 中国明清～近代史）
宇都宮 知世（大阪大学大学院博士前期課程院生）
大坪 慶之（三重大学教育学部准教授 中国近代史）
岡野 翔太（大阪大学大学院博士前期課程院生）
梶谷 懐（神戸大学大学院経済学研究科准教授 現代中国経済）
片山 剛（大阪大学文学研究科教授 中国明清～近代史）
加藤 雄三（奈良大学非常勤講師 中国近代史）
栗原 純（東京女子大学現代教養学部教授 中国近現代史）
小林 茂（大阪大学名誉教授 人文地理学）
佐藤 廉也（九州大学大学院比較社会文化研究院准教授 地理学）
多賀 良寛（大阪大学大学院博士後期課程院生）
田口 宏二朗（大阪大学文学研究科准教授 明清史）
田島 俊雄（東京大学社会科学研究所教授 東アジア経済史）
田中 仁（大阪大学法学研究科教授 中国近代政治史）
鳴海 邦匡（甲南大学文学部准教授 人文地理学）
橋本 浩一（大阪教育大学非常勤講師 中国近現代史）
藤澤 聖哉（大阪大学大学院博士後期課程院生）
宮内 肇（大阪大学 日本学術振興会特別研究員 PD 中国近代史）
八木 啓俊（大阪大学文学部学生）
山本 一（大阪大学文学研究科特任研究員 明清史）

2. プログラム

開催期日：2013年12月14日（土）～15日（日）

開催場所：大阪大学豊中キャンパス（大阪府豊中市待兼山町）

◆12月14日（土）

受付開始 12:30（文法経済学部 本館2階 文学部大会議室）

開会 13:00

司会 大坪 慶之（三重大学）

報告1 荒武 達朗（徳島大学）

満鉄上海事務所調査室の南京不動産慣行調査

報告2 田口 宏二朗（大阪大学）

1930-40年代南京の不動産登記と抵押

報告3 片山 剛（大阪大学）

20世紀前半、長江中洲の開発と開発農民の具体像——南京付近の中洲を中心

報告4 山本 一（大阪大学）

「土地調査事業」としての査定定産工作——解放後の南京市郊外を例に

コメント1 梶谷 懐（神戸大学） 報告2を中心に

終了 17:30

レセプション 18:00-20:00（文法経済学部 本館 中庭会議室）

◆12月15日（日）

再開 9:00（文法経済学部 本館2階 文学部大会議室）

司会 稲田 清一（甲南大学）

コメント2 加藤 雄三（奈良大学） 報告1を中心に

コメント3 田島 俊雄（東京大学） 報告4を中心に

コメント4 栗原 純（東京女子大学） 報告3などを対象に

特別レポート 佐藤 廉也（九州大学）／鳴海 邦匡（甲南大学）／小林 茂（大阪大学）

アメリカ公文書館蔵、U-2機撮影の中国大陆空中写真画像について

閉会 12:00